TADOKU JUNIOR　イソップ物語　★★☆☆☆ みじかい　163語

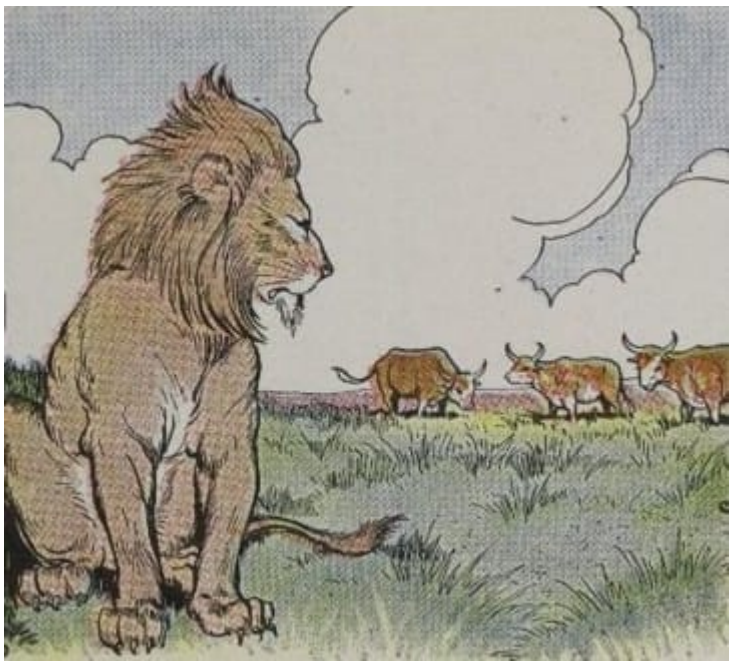
Three Bullocks and a Lion

3頭の牛とライオン

Aesop（1919年の本）　原文そのまま　朗読：Susan Morin

人の声の朗読
を聞く・Web版

どんなおはなし？　力を合わせてライオンをおいはらっていた3頭の牛。ところがある日、牛たちがけんかをしてしまい……。



A Lion had been watching three Bullocks feeding in an open field. He had tried to attack them several times, but they had kept together, and helped each other to drive him off. The Lion had little hope of eating them, for he was no match for three strong Bullocks with their sharp horns and hoofs. But he could not keep away from that field, for it is hard to resist watching a good meal, even when there is little chance of getting it.

Then one day the Bullocks had a quarrel, and when the hungry Lion came to look at them and lick his chops as he was accustomed to do, he found them in separate corners of the field, as far away from one another as they could get.

It was now an easy matter for the Lion to attack them one at a time, and this he proceeded to do with the greatest satisfaction and relish.

> **In unity is strength.**

和訳 3頭の牛とライオン（Three Bullocks and a Lion）

1頭のライオンが、ひらけた野原で草を食べている3頭のわかいおすの牛を、じっと見ていました。ライオンは何回かおそいかかろうとしましたが、牛たちはいつもいっしょにいて、たすけあってライオンをおいはらいました。とがったつのとひづめをもつ強い牛3頭には、ライオンもかなわなかったので、食べられる見こみはほとんどありませんでした。それでも、ライオンはその野原からはなれられませんでした。手に入る見こみがほとんどなくても、おいしいごちそうをながめずにいるのは、むずかしいものだからです。

ところがある日、牛たちがけんかをしました。おなかをすかせたライオンが、いつものように牛たちをながめてしたなめずりをしにやってくると、牛たちは野原のすみとすみに、できるだけはなれてばらばらにいました。

こうなると、ライオンが1頭ずつおそうのは、かんたんなことでした。ライオンは大まんぞくで、そのとおりにしたのでした。

> **力を合わせれば、強くなれます。**

たんご と クイズ 3頭の牛とライオン

Lion	ライオン	**Bullocks**	わかいおすの牛	**field**	野原
horns	つの	**hoofs**	ひづめ	**quarrel**	けんか

Q1 ライオンが、はじめ牛たちを食べられなかったのはどうして？

① 牛たちがいつもいっしょにたすけあっていたから　② ライオンがおなかいっぱいだったから

③ 牛たちがにげ足が速かったから

Q2 けんかをした牛たちは、どうしていた？

① なかよく草を食べていた　② 野原のすみとすみにはなれていた　③ ライオンをさがしていた

こたえ

Q1 ① 3頭の牛はいつもいっしょにいて、たすけあってライオンをおいはらっていたからです。

Q2 ② けんかをした牛たちは、野原のすみとすみに、できるだけはなれてばらばらにいました。

原田英語の多読ベストジュニア

本物の英語の絵本 1,000話以上を、原文・人の声の朗読・和訳つきで。ゲーム・なぞなぞも。ぜんぶ無料・登録なし。

haradaeigo.com/tadokubestjr/

出典 英文：原文そのまま（1語も書きかえていません）。Project Gutenberg 電子書籍 #19994（Aesop、1919年）。パブリックドメイン。

挿絵：Milo Winter（同じ本の初版の挿絵。パブリックドメイン）

朗読（Web版）：Susan Morin（LibriVox のボランティア。パブリックドメイン）

和訳・クイズ：AIと人が作成。AIは３重チェック。人の目でも順次確認しています。